

4月13日：売り圧力が高まりベトナム株は下落

木曜日にベトナム株は下落した。外国人投資家は6営業日連続で売り越し、VN指数は2週間ぶりの安値を付けた。

ホーチミン取引所のVN指数は5.15ポイント（0.48%）安の1,064.73ポイントで取引を終えた。

下落銘柄が上昇銘柄を上回った。214銘柄が下落し113銘柄が上昇した。

流動性も低下した。出来高は6.73億株、売買代金は11.43兆ドンだった。

指数の下落は大型株が主導した。VN30指数は6.02ポイント（0.56%）安の1,074.67ポイントで取引を終えた。

ビンホームズ（VHM）が2.13%安となり下げを主導。その他、テクコムバンク（TCB）、ホアファットグループ（HPG）、ビナミルク（VNM）、ベトナムラバーグループ（GVR）なども大きく下落した。

さらに、ベトナム航空（HVN）が5%安、サイゴンビール（SAB）は0.88%安、ビンコムリテール（VRE）は1.05%安となった。過去2日上昇していたノブランド（NVL）は3.65%安となった。

BIDV（BID）は1.24%高、ドゥックジャンケミカル（DGC）は5%高となっていた。

ハノイ取引所のHNX指数も下落。2.1ポイント（0.99%）安の209.84ポイントで取引を終えた。

外国人投資家の売り越しも相場を押し下げた。ホーチミン市場では3,000億ドンほどを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。